


# 4月の中小企業月次景況調査

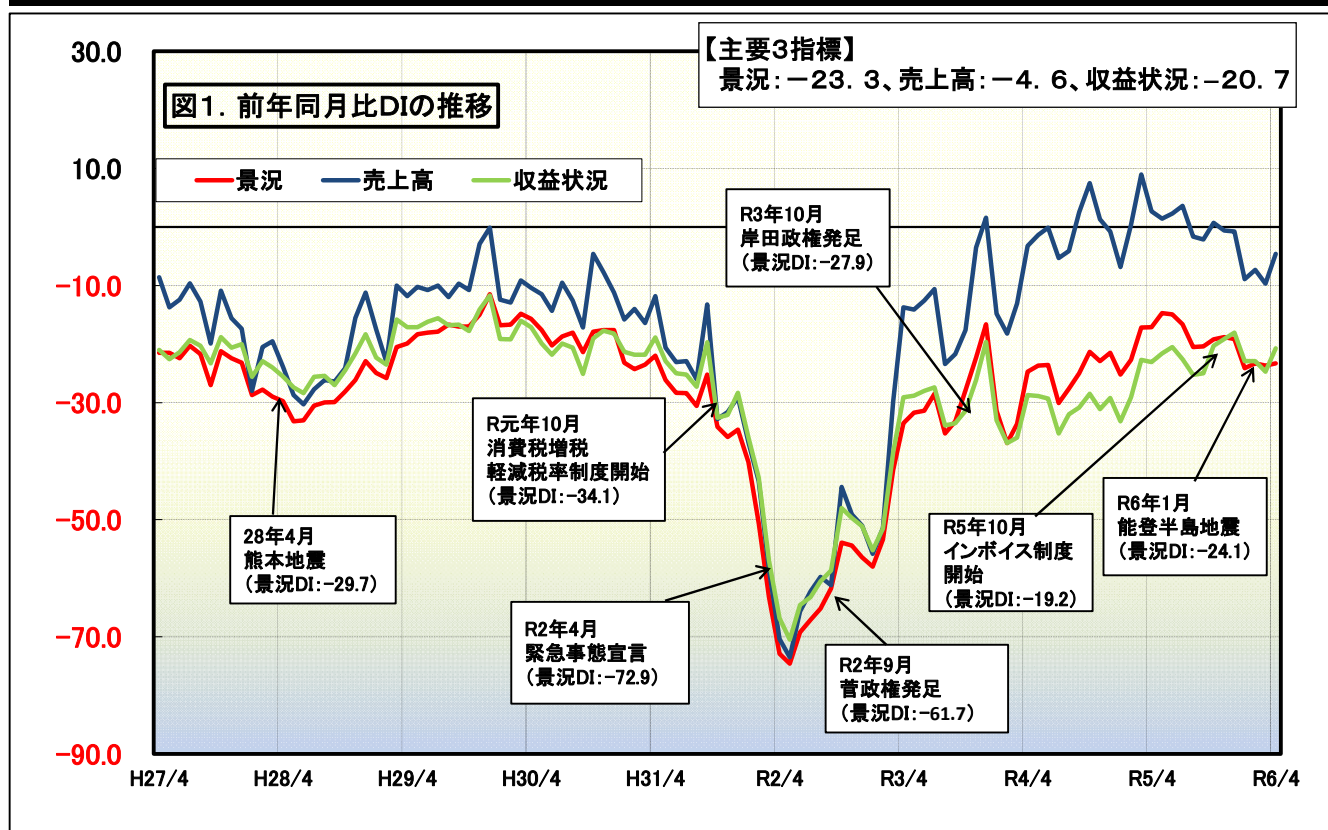
〔令和6年4月末現在〕

 全国中小企業団体中央会  
National Federation of Small Business Associations

令和6年5月27日発表

## ◎4月のDIは多くの指標で前月比上昇。

- インバウンドの増加に加え、春休みやGWで人出が増加したことから、非製造業を中心に景況感は上昇。
- 一方で、人手不足・人材確保の問題が、依然として多くの業種で収益力の足かせとなっている。
- また、賃上げの原資確保に苦慮する事業者から、引き続き多くのコメントが寄せられている。



※DIとは、Diffusion Index (ディフュージョン・インデックス) の略で、好転 (増加・上昇) したとする割合から、悪化 (減少・低下) したとする割合を差し引いた値です。

本調査は、都道府県中央会に設置されている情報連絡員〔中小企業の組合 (協同組合、商工組合等) の役職員約2,600名に委嘱〕による調査結果です。  
調査の対象は、情報連絡員が所属する組合の組合員の全体的な景況 (前年同月比) です。

(本発表資料のお問い合わせ先)  
全国中小企業団体中央会  
担当：政策推進部  
TEL 03-3523-4902  
<https://www.chuokai.or.jp>

## 4月の調査結果のD I 概況

### 【指標D Iの動向とポイント】

1. 4月のD Iは多くの指標で前月比上昇。主要3指標は、景況が0.4ポイント上昇、売上高が5.1ポイント上昇、収益状況は4.0ポイント上昇した。
2. 主要3指標以外では、販売価格のD Iが4.1ポイント上昇した。
3. インバウンドの増加に加え、春休みやGWで人出が増加したことから、非製造業を中心に景況感は上昇。

### 全指標の前年同月比D Iの推移（直近1年間）

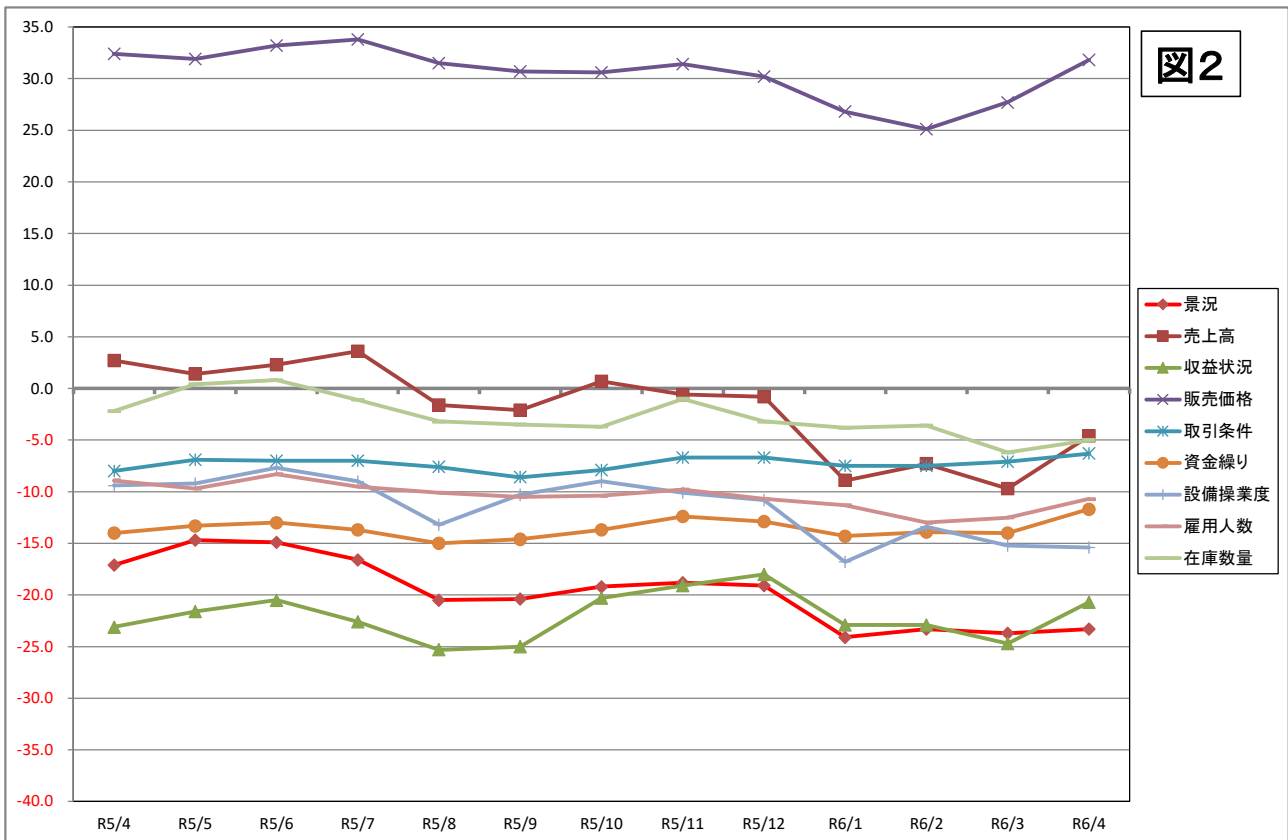


表1	R5												R6	前月比
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
景況	-17.1	-14.7	-14.9	-16.6	-20.5	-20.4	-19.2	-18.8	-19.1	-24.1	-23.3	-23.7	-23.3	0.4
売上高	2.7	1.4	2.3	3.6	-1.6	-2.1	0.7	-0.6	-0.8	-8.9	-7.3	-9.7	-4.6	5.1
収益状況	-23.1	-21.6	-20.5	-22.6	-25.3	-25.0	-20.3	-19.1	-18.0	-22.9	-22.9	-24.7	-20.7	4.0
販売価格	32.4	31.9	33.2	33.8	31.5	30.7	30.6	31.4	30.2	26.8	25.1	27.7	31.8	4.1
取引条件	-8.0	-6.9	-7.0	-7.0	-7.6	-8.6	-7.9	-6.7	-6.7	-7.5	-7.5	-7.1	-6.3	0.8
資金繰り	-14.0	-13.3	-13.0	-13.7	-15.0	-14.6	-13.7	-12.4	-12.9	-14.3	-13.9	-14.0	-11.7	2.3
設備操業度	-9.4	-9.2	-7.7	-9.0	-13.2	-10.3	-9.0	-10.1	-10.8	-16.8	-13.4	-15.2	-15.4	-0.2
雇用人員	-8.9	-9.7	-8.3	-9.5	-10.1	-10.5	-10.4	-9.8	-10.7	-11.3	-13.0	-12.5	-10.7	1.8
在庫数量	-2.2	0.4	0.8	-1.1	-3.2	-3.5	-3.7	-1.0	-3.2	-3.8	-3.6	-6.2	-5.0	1.2

## 【情報連絡員報告から総括する景況調査のPOINT】

1. 原材料価格、エネルギー価格の高騰に加え、人件費の上昇による収益悪化に苦慮しているコメントが、引き続き多数寄せられた。
2. 人手不足・人材確保の問題についても、全ての業種から引き続き数多く報告されている。
3. また、賃上げの原資確保に苦慮する事業者からも多くのコメントが寄せられている。

### 《主な報告内容》

#### ◇原材料価格、エネルギー価格高騰、人件費上昇に対する価格転嫁への対応等

- ・売上は昨年より増加しているが、材料価格が上がっている要因のものであるため、実質は良くない。また、政府が賃金アップを推進しているため大手の得意先に交渉しているが、ほとんど反映してもらえず、中小企業は賃金アップが難しくなっている。電気代も高止まりで物価だけが上がっているのでますます収益は悪化の方向に向かっている状況で先行きが期待できない。（三重県/一般機器製造業）
- ・為替の円安により5月から輸入水産物を値上げすると連絡が来ている。運賃はこの4月より値上げとなった。光熱費、ガソリン代は高止まりしている上、人件費は労働力の確保のため5%~8%アップとなっており、全ての経費が上昇している状況。人の動き、モノの動きは良くなって売上は増加しているが利益が増加していない。（島根県/水産練製品製造業）
- ・労務費の値上げ交渉は国の後押しもあり、大手企業はかなり希望通りに認めてもらえたが、地場大手・中堅に未だに厳しい所がある。売り上げは値上げ分が増えたが、設備更新の為に投資が出来るまでには至らない。ましてや、持続可能な企業になるための新規設備投資はまだ遠い。数年は続くと思われる賃金上昇に対応し、来年の値上げの心配をしている。（福岡県/鉄素型材製造業）

#### ◇人手不足、人材確保の問題に対する経営への影響

- ・動きは少し出てきたようであるが、人材確保が厳しくなっている。給与アップも難しい状況の中、新規採用より退職者数の方が目立っている。日本の賃金では外国人の採用も厳しくなってきた。（神奈川県/その他製造業）
- ・4月の売上状況は前年同月比15%減少。2店舗の休業が行楽シーズンにおける売上機会の損失に繋がっている。また、人手不足により店休日を設ける店が増加していることも、売上減少の要因になっている。（山口県/各種商品小売業）
- ・前年同月と比べると受注数が増加傾向で、売上も回復しつつある。費用を見てみると、原材料面で、不安定な世界情勢の影響等で輸入原料の高騰や円安による物価上昇、物流コストの上昇、人件費高騰によって利益に影響が出ている。また、人材不足も続いており、企業によっては外国人技能実習生及び特定技能外国人に頼っている面がある。（愛媛県/食料品製造業）

#### ◇賃上げ原資の確保に苦慮する事業者の声

- ・当組合における話題としては、人材確保や賃上げに関するものが最も多く、他の会社との情報を参考するなど、大企業の賃上げ率UPを尻目に各組合員は苦慮している状況。（北海道/各種商品卸売業）
- ・先月に引き続き、業界全体で売上の低迷が続いている。併せて中小企業においては、原材料等の値上がりや人件費高騰を受注価格に転嫁させることが困難な状況が続いている。賃上げを実施している企業はごく一部で、殆どの中小企業が実施出来ていない。（宮城県/機械金属）
- ・人を募っても集まらないという声があり、新卒の採用人数も、ここ数年来ずっと減少傾向にある。価格転嫁は進んでいるが、資機材の値上がりと同等までは難しい。最低賃金対応も進んでいるが、経営への負担は免れないという声もある。（京都府/印刷業）

※ 後述の「Pick up!」ならびに「情報連絡員からの報告（要旨）」等も参照。

# 1. 景況

	前月	当月	増減	傾向	
全体	▲ 23.7	▲ 23.3	0.4	上昇	↗
製造業	▲ 32.0	▲ 33.7	▲ 1.7	悪化	↘
非製造業	▲ 17.6	▲ 15.4	2.2	上昇	↗
DIが大きく上昇した業種	10ポイント超	紙・紙加工品			
	5～10ポイント	化学・ゴム、窯業・土石製品、輸送機器、サービス業			
DIが大きく悪化した業種	10ポイント超	印刷、電気機器			
	5～10ポイント	繊維工業、木材・木製品、鉄鋼・金属、その他の製造業			

表2. 業種別【景況】DIの推移（前年同月比）

業種名	5/4	5/5	5/6	5/7	5/8	5/9	5/10	5/11	5/12	6/1	6/2	6/3	6/4	前月比
全体	-17.1	-14.7	-14.9	-16.6	-20.5	-20.4	-19.2	-18.8	0.4	-24.1	-23.3	-23.7	-23.3	0.4
製造業	-27.8	-23.9	-23.7	-24.5	-29.6	-27.6	-26.6	-25.9	-25.9	-29.6	-30.4	-32.0	-33.7	-1.7
食料品	-14.8	-12.3	-19.7	-17.9	-21.5	-18.7	-16.5	-20.2	-20.2	-19.4	-17.1	-16.6	-13.4	3.2
繊維工業	-18.6	-9.0	-16.8	-22.6	-26.1	-24.8	-29.2	-26.7	-26.7	-34.5	-33.6	-30.6	-39.1	-8.5
木材・木製品	-62.5	-59.1	-55.3	-52.3	-58.2	-52.7	-51.3	-50.5	-50.5	-55.1	-50.9	-48.2	-53.6	-5.4
紙・紙加工品	-57.1	-17.4	-47.8	-47.9	-52.0	-54.1	-45.9	-36.0	-36.0	-24.0	-41.6	-54.1	-32.0	22.1
印刷	-32.8	-35.6	-33.3	-39.6	-42.1	-41.0	-35.7	-29.8	-29.8	-43.8	-37.9	-31.6	-50.0	-18.4
化学・ゴム	-29.6	-28.6	-21.5	-28.5	-25.0	-32.2	-21.5	-21.5	-21.5	-21.4	-27.6	-27.6	-21.2	6.4
窯業・土石製品	-35.6	-33.8	-38.2	-35.9	-41.1	-38.0	-34.0	-31.3	-31.3	-34.1	-35.6	-39.7	-32.0	7.7
鉄鋼・金属	-30.0	-25.2	-14.2	-13.7	-21.8	-23.3	-21.0	-23.0	-29.7	-29.8	-38.1	-41.7	-50.0	-8.3
一般機器	-18.5	-17.3	-5.8	-1.9	-19.8	-14.7	-17.0	-12.6	-15.9	-19.6	-18.0	-26.7	-25.3	1.4
電気機器	-3.6	-10.7	-6.9	-25.0	-28.6	-21.4	-28.6	-21.4	-20.7	-17.8	-29.6	-32.2	-44.9	-12.7
輸送機器	-11.3	2.3	0.0	-2.3	-2.3	4.6	2.2	-2.4	4.5	0.0	-9.1	-16.3	-9.6	6.7
その他の製造業	-23.5	-25.5	-17.7	-25.5	-19.6	-26.0	-26.0	-27.4	-12.5	-34.0	-28.0	-30.0	-38.0	-8.0
非製造業	-9.1	-7.8	-8.3	-10.7	-13.6	-15.0	-13.6	-13.4	-14.7	-20.0	-18.1	-17.6	-15.4	2.2
卸売業	-7.8	-10.8	-9.3	-6.0	-17.5	-13.0	-12.7	-15.0	-19.1	-22.4	-17.2	-15.5	-14.5	1.0
小売業	-20.9	-18.2	-15.0	-20.0	-20.1	-23.7	-24.2	-24.0	-20.5	-30.8	-26.0	-27.5	-27.9	-0.4
商店街	-4.5	-8.2	-10.7	-12.5	-16.3	-21.8	-14.0	-16.4	-13.5	-15.4	-19.3	-18.7	-17.7	1.0
サービス業	13.6	15.2	9.3	6.9	6.9	2.8	2.9	4.4	-2.5	-6.8	-2.5	-0.3	5.0	5.3
建設業	-20.8	-14.5	-11.4	-14.5	-15.7	-15.0	-15.8	-14.1	-19.1	-18.9	-23.4	-22.7	-19.4	3.3
運輸業	-14.0	-16.5	-18.6	-24.0	-25.2	-26.2	-20.6	-17.3	-14.7	-27.7	-23.8	-24.3	-22.6	1.7
その他の非製造業	-10.0	-3.3	-10.0	-10.4	-27.6	-23.3	-10.4	-17.3	-10.0	-10.0	-13.3	-10.3	-6.6	3.7

## Pick up!

「紙・紙加工品」：円安の影響で古紙の輸出が上昇基調になる等、サプライチェーン間にある在庫が解消されつつあり、景況DIは▲32.0と、前月比22.1ポイント上昇。  
「印刷」：紙媒体の減少による印刷物の減少等により、需要が低迷していることから、景況DIは▲50.0と、前月比18.4ポイント低下。

## 2. 売上高

	前月	当月	増減	傾向		
全体	▲ 9.7	▲ 4.6	5.1	上昇	↗	
製造業	▲ 18.4	▲ 14.6	3.8	上昇	↗	
非製造業	▲ 3.1	2.9	6.0	上昇	↗	
DIが大きく上昇した業種	10ポイント超	紙・紙加工品、化学・ゴム、窯業・土石製品、商店街、その他の非製造業				
	5～10ポイント	輸送機器、卸売業、運輸業				
DIが大きく悪化した業種	10ポイント超	なし				
	5～10ポイント	電気機器				

表3. 業種別【売上高】DIの推移（前年同月比）

業種名	5/4	5/5	5/6	5/7	5/8	5/9	5/10	5/11	5/12	6/1	6/2	6/3	6/4	前月比
全体	2.7	1.4	2.3	3.6	-1.6	-2.1	0.7	-0.6	-0.8	-8.9	-7.3	-9.7	-4.6	5.1
製造業	-2.9	-0.3	-3.2	-1.7	-10.7	-9.2	-1.8	-5.9	-6.5	-13.7	-13.7	-18.4	-14.6	3.8
食料品	20.4	20.1	16.0	9.2	11.7	12.7	15.4	14.5	21.0	4.6	12.1	12.6	8.3	-4.3
繊維工業	7.1	1.8	6.2	4.3	-1.8	-7.0	-0.9	-2.7	-11.4	-15.0	-13.6	-14.4	-13.6	0.8
木材・木製品	-53.6	-49.1	-55.4	-44.2	-49.1	-38.4	-28.3	-33.3	-38.4	-39.4	-39.3	-34.8	-39.3	-4.5
紙・紙加工品	-4.7	21.8	-30.5	4.4	-32.0	-41.6	-4.2	-12.0	16.0	-12.0	-25.0	-37.5	8.0	45.5
印刷	-8.6	-13.6	-3.4	1.7	-8.7	7.2	-5.4	-10.5	5.2	-15.8	-10.3	-28.0	-30.4	-2.4
化学・ゴム	11.1	14.3	0.0	7.1	3.6	3.6	3.5	17.9	0.0	-3.6	-24.2	-17.3	-3.0	14.3
窯業・土石製品	-22.9	-6.7	-22.7	-10.0	-26.9	-29.4	-17.1	-22.9	-13.0	-23.0	-25.0	-33.6	-8.6	25.0
鉄鋼・金属	-4.5	-2.3	6.7	1.5	-12.7	-15.0	-5.2	-10.0	-19.3	-15.0	-24.7	-44.7	-40.9	3.8
一般機器	1.0	1.0	18.3	16.5	-7.9	0.0	8.0	0.0	-4.9	-10.8	-13.0	-16.9	-15.1	1.8
電気機器	7.1	-7.1	-17.3	-21.4	-17.9	-25.0	-25.0	-32.1	-38.0	-35.7	-14.8	-14.3	-24.2	-9.9
輸送機器	15.9	20.4	13.6	27.3	6.8	13.6	28.8	19.1	-4.6	0.0	-6.8	4.7	11.9	7.2
その他の製造業	4.0	0.0	-9.9	-17.7	-17.7	-14.0	-2.0	-3.9	-10.4	-18.0	-10.0	-24.0	-24.0	0.0
非製造業	6.7	2.6	6.4	7.6	5.3	3.1	2.7	3.6	3.4	-5.4	-2.6	-3.1	2.9	6.0
卸売業	11.8	6.9	17.3	20.7	10.6	9.4	8.3	13.5	7.8	-1.4	7.4	1.0	9.0	8.0
小売業	-6.4	-13.0	-0.6	1.9	4.7	-1.6	-6.5	-3.1	-4.4	-18.9	-12.3	-10.9	-7.1	3.8
商店街	15.2	13.7	18.8	13.8	12.4	4.0	3.9	5.7	12.2	-0.7	5.0	-5.6	8.2	13.8
サービス業	28.2	27.9	21.1	19.4	23.0	16.2	19.5	18.3	14.3	11.1	13.7	11.8	16.5	4.7
建設業	-10.3	-10.0	-9.2	-8.5	-15.7	-10.4	-9.9	-9.4	-8.5	-10.5	-18.8	-11.3	-10.5	0.8
運輸業	7.0	-10.9	-10.0	0.0	-6.3	-1.5	-2.3	-4.7	2.3	-10.8	-8.5	-3.1	3.9	7.0
その他の非製造業	6.7	0.0	0.0	0.0	-6.9	10.0	17.3	0.0	3.3	0.0	-6.6	-3.4	13.3	16.7

### Pick up!

「窯業・土石製品」：インバウンドの増加に加え、春休みやGWで人出が増加し、陶器等の販売が好調だったことから、売上高DIは▲8.6と、前月比25.0ポイント上昇。

「商店街」：暖かく気候も安定して人出も多かったことから、売上高DIは8.2と、前月比13.8ポイント上昇。



### 3. 収益状況

	前月	当月	増減	傾向	
全体	▲ 24.7	▲ 20.7	4.0	上昇	↗
製造業	▲ 31.3	▲ 29.3	2.0	上昇	↗
非製造業	▲ 19.8	▲ 14.2	5.6	上昇	↗
DIが大きく上昇した業種	10ポイント超	紙・紙加工品、輸送機器			
	5～10ポイント	窯業・土石製品、商店街、サービス業、建設業、運輸業			
DIが大きく悪化した業種	10ポイント超	印刷、電気機器			
	5～10ポイント	化学・ゴム			

表4. 業種別【収益状況】DIの推移（前年同月比）

業種名	5/4	5/5	5/6	5/7	5/8	5/9	5/10	5/11	5/12	6/1	6/2	6/3	6/4	前月比
全体	-23.1	-21.6	-20.5	-22.6	-25.3	-25.0	-20.3	-19.1	-18.0	-22.9	-22.9	-24.7	-20.7	4.0
製造業	-32.1	-31.5	-28.3	-30.7	-34.0	-30.0	-23.4	-21.7	-21.7	-27.7	-28.9	-31.3	-29.3	2.0
食料品	-23.5	-21.6	-20.2	-26.7	-23.5	-23.7	-16.0	-15.0	-6.1	-15.3	-13.1	-16.2	-13.4	2.8
繊維工業	-31.8	-31.5	-27.4	-31.3	-36.0	-29.2	-23.0	-22.3	-28.0	-36.3	-30.9	-33.3	-30.9	2.4
木材・木製品	-52.7	-54.6	-49.1	-54.1	-51.8	-51.8	-40.7	-39.6	-43.9	-49.6	-41.9	-41.0	-42.8	-1.8
紙・紙加工品	-47.6	-43.5	-34.8	-26.1	-40.0	-29.2	-29.2	-32.0	-28.0	-20.0	-41.7	-25.0	-4.0	21.0
印刷	-25.9	-42.3	-36.7	-39.6	-45.6	-48.2	-44.6	-35.1	-26.3	-38.6	-36.2	-35.1	-46.4	-11.3
化学・ゴム	-29.6	-42.8	-50.0	-32.2	-32.2	-35.7	-14.3	-10.7	-21.4	-25.0	-27.6	-24.1	-30.3	-6.2
窯業・土石製品	-34.0	-30.1	-33.1	-29.0	-39.6	-32.5	-28.9	-19.9	-19.9	-32.6	-34.8	-35.1	-25.8	9.3
鉄鋼・金属	-31.6	-30.7	-23.2	-30.6	-30.1	-25.6	-22.5	-21.5	-26.7	-23.9	-38.0	-44.7	-40.9	3.8
一般機器	-32.0	-26.9	-17.3	-17.5	-32.7	-18.7	-13.0	-16.5	-16.8	-20.6	-20.0	-30.6	-31.3	-0.7
電気機器	-21.4	-17.8	-24.1	-39.3	-28.6	-32.2	-14.3	-21.5	-31.1	-25.0	-22.2	-25.0	-41.4	-16.4
輸送機器	-31.8	-22.7	-18.2	-11.4	-11.3	-9.1	-4.4	-11.9	-20.4	-21.0	-25.0	-30.3	-14.3	16.0
その他の製造業	-23.6	-25.5	-25.5	-29.4	-37.3	-30.0	-22.0	-17.7	-8.3	-20.0	-30.0	-28.0	-30.0	-2.0
非製造業	-16.5	-14.3	-14.5	-16.4	-18.7	-21.2	-18.1	-17.1	-15.3	-19.3	-18.4	-19.8	-14.2	5.6
卸売業	-15.2	-15.7	-16.3	-16.3	-19.6	-21.9	-16.1	-12.0	-14.3	-17.0	-13.3	-17.1	-15.5	1.6
小売業	-28.9	-25.0	-24.3	-24.6	-26.5	-29.6	-27.7	-25.8	-20.8	-26.1	-28.5	-29.7	-27.3	2.4
商店街	-13.3	-15.0	-6.9	-13.8	-16.9	-25.2	-19.1	-17.1	-14.8	-21.8	-18.1	-21.8	-14.5	7.3
サービス業	3.5	8.1	3.3	-1.1	0.8	-5.7	-4.7	-5.1	-3.9	-7.9	-7.4	-6.9	2.8	9.7
建設業	-24.9	-19.4	-21.9	-20.8	-24.1	-22.5	-21.8	-22.1	-22.0	-23.2	-22.6	-23.6	-17.7	5.9
運輸業	-19.4	-22.6	-20.9	-26.3	-29.9	-29.3	-19.8	-19.6	-15.4	-23.1	-20.0	-19.6	-10.9	8.7
その他の非製造業	-13.3	-23.3	-16.7	-6.9	-31.1	-13.3	-13.8	-17.3	-20.0	-10.0	-13.3	-13.8	-10.0	3.8

#### Pick up!

「サービス業」：インバウンドの増加に加え、春休みやGWで人出が増加したことにより飲食やホテル・旅館が好調で、収益状況DIは2.8と、前月比9.7ポイント上昇。

「電気機器」：一部の大手自動車メーカーの減産の影響や中国市場の需要が低下していることから、収益状況DIは▲41.4と、前月比16.4ポイント低下。

#### 4. 資金繰り、販売価格、取引条件、設備操業度、雇用人員、在庫数量

(1) 資金繰り	前月	当月	増減	傾向	
全体	▲ 14.0	▲ 11.7	2.3	上昇	↗
製造業	▲ 16.6	▲ 15.4	1.2	上昇	↗
非製造業	▲ 12.1	▲ 8.9	3.2	上昇	↗
(2) 販売価格	前月	当月	増減	傾向	
全体	27.7	31.8	4.1	上昇	↗
製造業	23.8	26.0	2.2	上昇	↗
非製造業	30.7	36.1	5.4	上昇	↗
(3) 取引条件	前月	当月	増減	傾向	
全体	▲ 7.1	▲ 6.3	0.8	上昇	↗
製造業	▲ 6.3	▲ 5.6	0.7	上昇	↗
非製造業	▲ 7.8	▲ 6.7	1.1	上昇	↗
(4) 設備操業度	前月	当月	増減	傾向	
製造業	▲ 15.2	▲ 15.4	▲ 0.2	悪化	↘
(5) 雇用人員	前月	当月	増減	傾向	
全体	▲ 12.5	▲ 10.7	1.8	上昇	↗
製造業	▲ 12.7	▲ 13.3	▲ 0.6	悪化	↘
非製造業	▲ 12.2	▲ 8.8	3.4	上昇	↗
(6) 在庫数量	前月	当月	増減	傾向	
全体	▲ 6.2	▲ 5.0	1.2	上昇	↗
製造業	▲ 4.6	▲ 4.9	▲ 0.3	悪化	↘
非製造業	▲ 8.4	▲ 5.3	3.2	上昇	↗

## Calendar 2024

### ～～ 国内外の主なトピックス（令和6年5月）～～

5月9日(木)	3月の景気動向指数：内閣府。景気の現状を示す一致指数は前月比2.4ポイント上昇の113.9となり、3カ月ぶりの上昇となった。出荷を停止していた一部自動車メーカーの生産ラインが再稼働したほか、半導体製造装置などの出荷が増加した。
5月10日(金)	2023年度の国際収支統計：財務省。経常収支は黒字額が前年度比2.8倍の25兆3390億円と過去最大となった。自動車の輸出回復などにより、モノの輸出額から輸入額を差し引いた貿易収支の赤字幅が大幅に縮小してことが主な要因。
5月10日(金)	4月の景気ウォッチャー調査：内閣府。現状判断指数は前月比2.4ポイント低下の47.4と2カ月連続低下。円安による物価上昇への懸念が根強く、基調判断を「緩やかな回復基調が続いているものの、このところ弱さがみられる」に下方修正した。
5月14日(火)	4月の工作機械受注額：日本工作機械工業会。前年同月比12%減の1172億円と16カ月連続で前年同月を下回った。国内外ともに受注は低迷しており、自動車関連や半導体関連などで設備投資の調整局面が続いている。
5月16日(木)	1～3月の国内総生産（GDP）：内閣府。速報値は、物価変動の影響を除いた実質GDPが前期比で年率換算2.0%減と2四半期ぶりのマイナスになった。自動車の生産停止の影響で設備投資や輸出が減少した。

**表5. 主要指標の業種別 D I(前年同月比)**

(令和6年4月末現在)

	業界の景況	売上高	収益状況	販売価格	取引条件	資金繰り	設備操業度	雇用人員	在庫数量
全 体	-23.3	-4.6	-20.7	31.8	-6.3	-11.7	-15.4	-10.7	-5.0
製 造 業	-33.7	-14.6	-29.3	26.0	-5.6	-15.4	-15.4	-13.3	-4.9
非 製 造 業	-15.4	2.9	-14.2	36.1	-6.7	-8.9		-8.8	-5.3

( 製 造 業 )

業 種 名	業界の景況	売上高	収益状況	販売価格	取引条件	資金繰り	設備操業度	雇用人員	在庫数量
食 料 品	-13.4	8.3	-13.4	41.8	-6.2	-10.8	3.6	-10.8	2.1
織 維 工 業	-39.1	-13.6	-30.9	23.6	-6.3	-17.3	-21.0	-10.0	-13.6
木 材・木 製 品	-53.6	-39.3	-42.8	-7.1	-16.1	-18.7	-25.9	-13.4	-18.8
紙・紙加工品	-32.0	8.0	-4.0	36.0	4.0	-16.0	-24.0	-12.0	-4.0
印 刷	-50.0	-30.4	-46.4	28.5	-1.8	-17.8	-30.3	-26.8	-7.1
化 学・ゴ ム	-21.2	-3.0	-30.3	33.4	0.0	-9.1	-3.0	0.0	-6.1
窯業・土石製品	-32.0	-8.6	-25.8	47.6	0.0	-16.4	-20.3	-18.8	1.5
鉄 鋼・金 属	-50.0	-40.9	-40.9	22.0	-8.4	-16.7	-28.8	-17.4	-4.5
一 般 機 器	-25.3	-15.1	-31.3	17.2	-6.1	-9.1	-12.1	-7.0	4.0
電 気 機 器	-44.9	-24.2	-41.4	17.3	-10.3	-24.2	-13.8	-27.6	-20.7
輸 送 機 器	-9.6	11.9	-14.3	9.5	4.8	-16.6	0.0	-2.4	-7.2
その他の製造業	-38.0	-24.0	-30.0	22.0	-4.0	-24.0	-12.0	-12.0	-4.0

( 非 製 造 業 )

業 種 名	業界の景況	売上高	収益状況	販売価格	取引条件	資金繰り	設備操業度	雇用人員	在庫数量
卸 売 業	-14.5	9.0	-15.5	45.5	-7.0	-7.0		-9.5	-3.0
小 売 業	-27.9	-7.1	-27.3	43.6	-18.3	-16.7		-12.5	-7.4
商 店 街	-17.7	8.2	-14.5	41.8	-12.1	-13.3		-5.1	-3.8
サ ー ビ ス 業	5.0	16.5	2.8	32.6	3.2	-1.1		-5.4	
建 設 業	-19.4	-10.5	-17.7	22.3	-6.8	-6.7		-7.1	
運 輸 業	-22.6	3.9	-10.9	29.7	4.7	-10.1		-16.4	
その他の非製造業	-6.6	13.3	-10.0	36.7	0.0	-3.3		3.3	



表6. 主要指標の業種別景況調査総括表(前年同月比)

(令和6年 4月 末現在)

(単位:%)

業種	業界の景況			売上高			収益状況			販売価格			取引条件			資金繰り			設備操業度			雇用人員			在庫数量		
	好転	不変	悪化	増加	不変	減少	好転	不変	悪化	上昇	不変	低下	好転	不変	悪化	好転	不変	悪化	上昇	不変	低下	増加	不変	減少	増加	不変	減少
全体	7.8	61.1	31.1	25.9	43.6	30.5	11.1	57.1	31.8	36.1	59.6	4.3	4.6	84.5	10.9	4.1	80.0	15.8	9.4	65.8	24.8	5.8	77.7	16.5	11.0	73.0	16.0
製造業	5.8	54.7	39.5	22.1	41.2	36.7	8.7	53.3	38.0	31.7	62.6	5.7	3.7	87.0	9.3	3.3	78.0	18.7	9.4	65.8	24.8	5.0	76.6	18.3	11.5	72.1	16.4
非製造業	9.3	66.0	24.7	28.7	45.5	25.8	12.9	60.0	27.1	39.4	57.3	3.3	5.4	82.5	12.1	4.8	81.5	13.7	0.0	0.0	0.0	6.3	78.6	15.1	10.1	74.5	15.4

(製造業)

業種	業界の景況			売上高			収益状況			販売価格			取引条件			資金繰り			設備操業度			雇用人員			在庫数量		
	好転	不変	悪化	増加	不変	減少	好転	不変	悪化	上昇	不変	低下	好転	不変	悪化	好転	不変	悪化	上昇	不変	低下	増加	不変	減少	増加	不変	減少
食料品	10.8	64.9	24.2	35.1	38.1	26.8	13.4	59.8	26.8	43.3	55.2	1.5	2.6	88.7	8.8	5.7	77.8	16.5	14.9	73.7	11.3	6.7	75.8	17.5	15.5	71.1	13.4
繊維工業	4.5	51.8	43.6	16.4	53.6	30.0	6.4	56.4	37.3	30.0	63.6	6.4	5.5	82.7	11.8	2.7	77.3	20.0	4.5	70.0	25.5	4.5	80.9	14.5	8.2	70.0	21.8
木材・木製品	0.9	44.6	54.5	12.5	35.7	51.8	3.6	50.0	46.4	17.0	58.9	24.1	0.0	83.9	16.1	0.9	79.5	19.6	4.5	65.2	30.4	4.5	77.7	17.9	11.6	58.0	30.4
紙・紙加工品	12.0	44.0	44.0	36.0	36.0	28.0	24.0	48.0	28.0	36.0	64.0	0.0	8.0	88.0	4.0	4.0	76.0	20.0	20.0	36.0	44.0	4.0	80.0	16.0	20.0	56.0	24.0
印刷	5.4	39.3	55.4	12.5	44.6	42.9	5.4	42.9	51.8	33.9	60.7	5.4	7.1	83.9	8.9	5.4	71.4	23.2	5.4	58.9	35.7	3.6	66.1	30.4	5.4	82.1	12.5
化学・ゴム	6.1	66.7	27.3	21.2	54.5	24.2	9.1	51.5	39.4	36.4	60.6	3.0	3.0	93.9	3.0	3.0	84.8	12.1	18.2	60.6	21.2	12.1	75.8	12.1	12.1	69.7	18.2
窯業・土石製品	6.3	55.5	38.3	28.9	33.6	37.5	12.5	49.2	38.3	48.4	50.8	0.8	4.7	90.6	4.7	3.1	77.3	19.5	8.6	62.5	28.9	0.0	81.3	18.8	11.7	78.1	10.2
鉄鋼・金属	1.5	47.0	51.5	11.4	36.4	52.3	3.8	51.5	44.7	25.8	70.5	3.8	3.0	85.6	11.4	1.5	80.3	18.2	3.0	65.2	31.8	5.3	72.0	22.7	11.4	72.7	15.9
一般機器	3.0	68.7	28.3	16.2	52.5	31.3	7.1	54.5	38.4	20.2	76.8	3.0	2.0	89.9	8.1	3.0	84.8	12.1	10.1	67.7	22.2	5.1	82.8	12.1	12.1	79.8	8.1
電気機器	3.4	48.3	48.3	24.1	27.6	48.3	3.4	51.7	44.8	27.6	62.1	10.3	0.0	89.7	10.3	3.4	69.0	27.6	17.2	51.7	31.0	3.4	65.5	31.0	10.3	58.6	31.0
輸送機器	19.0	52.4	28.6	38.1	35.7	26.2	14.3	57.1	28.6	19.0	71.4	9.5	14.3	76.2	9.5	2.4	78.6	19.0	19.0	61.9	19.0	14.3	69.0	16.7	7.1	78.6	14.3
その他の製造業	4.0	54.0	42.0	10.0	56.0	34.0	8.0	54.0	38.0	24.0	74.0	2.0	2.0	92.0	6.0	4.0	68.0	28.0	8.0	72.0	20.0	4.0	80.0	16.0	8.0	80.0	12.0

(非製造業)

業種	業界の景況			売上高			収益状況			販売価格			取引条件			資金繰り			設備操業度			雇用人員			在庫数量		
	好転	不変	悪化	増加	不変	減少	好転	不変	悪化	上昇	不変	低下	好転	不変	悪化	好転	不変	悪化	上昇	不変	低下	増加	不変	減少	増加	不変	減少
卸売業	9.0	67.5	23.5	37.0	35.0	28.0	14.0	56.5	29.5	48.0	49.5	2.5	5.0	83.0	12.0	4.0	85.0	11.0				4.5	81.5	14.0	12.5	72.0	15.5
小売業	4.8	62.5	32.7	26.9	39.1	34.0	9.6	53.5	36.9	47.8	48.1	4.2	2.2	77.2	20.5	3.5	76.3	20.2				2.6	82.4	15.1	8.3	76.0	15.7
商店街	9.5	63.3	27.2	32.3	43.7	24.1	13.3	58.9	27.8	46.2	49.4	4.4	4.4	79.1	16.5	3.8	79.1	17.1				4.4	86.1	9.5	10.8	74.7	14.6
サービス業	19.0	67.0	14.0	32.3	52.0	15.8	18.6	65.6	15.8	34.8	63.1	2.2	9.3	84.6	6.1	7.9	83.2	9.0				10.4	73.8	15.8			
建設業	4.2	72.2	23.6	17.3	54.9	27.8	7.6	67.1	25.3	27.4	67.5	5.1	4.2	84.8	11.0	3.8	85.7	10.5				8.9	75.1	16.0			
運輸業	9.4	58.6	32.0	28.1	47.7	24.2	16.4	56.3	27.3	30.5	68.8	0.8	8.6	87.5	3.9	4.7	80.5	14.8				6.3	71.1	22.7			
その他の非製造業	6.7	80.0	13.3	33.3	46.7	20.0	13.3	63.3	23.3	36.7	63.3	0.0	3.3	93.3	3.3	6.7	83.3	10.0				10.0	83.3	6.7			

表7. 全国及び各地域別の【業界の景況・売上高・収益状況】(前年同月比)

(令和 6年 4月 末現在)

〔全国〕

項目	業界の景況				売上高				収益状況			
	好転	不変	悪化	DI	増加	不変	減少	DI	好転	不変	悪化	DI
全体	7.8	61.1	31.1	-23.3	25.9	43.6	30.5	-4.6	11.1	57.1	31.8	-20.7
製造業	5.8	54.7	39.5	-33.7	22.1	41.2	36.7	-14.6	8.7	53.3	38.0	-29.3
非製造業	9.3	66.0	24.7	-15.4	28.7	45.5	25.8	2.9	12.9	60.0	27.1	-14.2

〔近畿地方〕

滋賀県, 京都府, 奈良県, 大阪府, 兵庫県, 和歌山県

項目	業界の景況				売上高				収益状況			
	好転	不変	悪化	DI	増加	不変	減少	DI	好転	不変	悪化	DI
全体	8.1	57.9	34.0	-25.9	23.9	43.3	32.8	-8.9	9.7	54.7	35.6	-25.9
製造業	7.8	47.4	44.8	-37.0	21.6	39.7	38.8	-17.2	7.8	50.9	41.4	-33.6
非製造業	8.4	67.2	24.4	-16.0	26.0	46.6	27.5	-1.5	11.5	58.0	30.5	-19.0

〔北海道・東北地方〕

北海道, 青森県, 岩手県, 宮城県, 秋田県, 山形県, 福島県

項目	業界の景況				売上高				収益状況			
	好転	不変	悪化	DI	増加	不変	減少	DI	好転	不変	悪化	DI
全体	8.4	60.3	31.3	-22.9	24.9	41.4	33.7	-8.8	10.4	54.9	34.7	-24.3
製造業	2.9	53.4	43.7	-40.8	18.4	40.8	40.8	-22.4	8.7	48.5	42.7	-34.0
非製造業	11.3	63.9	24.7	-13.4	28.4	41.8	29.9	-1.5	11.3	58.2	30.4	-19.1

〔中国地方〕

鳥取県, 島根県, 岡山県, 広島県, 山口県

項目	業界の景況				売上高				収益状況			
	好転	不変	悪化	DI	増加	不変	減少	DI	好転	不変	悪化	DI
全体	9.2	63.2	27.6	-18.4	26.4	42.7	31.0	-4.6	12.1	56.9	31.0	-18.9
製造業	6.1	56.1	37.7	-31.6	16.7	46.5	36.8	-20.1	7.9	55.3	36.8	-28.9
非製造業	12.0	69.6	18.4	-6.4	35.2	39.2	25.6	9.6	16.0	58.4	25.6	-9.6

〔関東・甲信越地方〕

茨城県, 栃木県, 群馬県, 埼玉県, 千葉県, 東京都, 神奈川県, 新潟県, 長野県, 山梨県

項目	業界の景況				売上高				収益状況			
	好転	不変	悪化	DI	増加	不変	減少	DI	好転	不変	悪化	DI
全体	8.0	62.0	30.0	-22.0	27.2	44.4	28.4	-1.2	12.7	58.1	29.2	-16.5
製造業	7.6	53.4	39.0	-31.4	25.4	41.7	33.0	-7.6	10.2	53.0	36.7	-26.5
非製造業	8.2	68.1	23.7	-15.5	28.5	46.3	25.3	3.2	14.4	61.7	23.9	-9.5

〔四国地方〕

徳島県, 香川県, 愛媛県, 高知県

項目	業界の景況				売上高				収益状況			
	好転	不変	悪化	DI	増加	不変	減少	DI	好転	不変	悪化	DI
全体	7.0	58.7	34.3	-27.3	26.7	43.0	30.2	-3.5	8.1	59.3	32.6	-24.5
製造業	5.1	57.7	37.2	-32.1	23.1	42.3	34.6	-11.5	6.4	60.3	33.3	-26.9
非製造業	8.5	59.6	31.9	-23.4	29.8	43.6	26.6	3.2	9.6	58.5	31.9	-22.3

〔東海・北陸地方〕

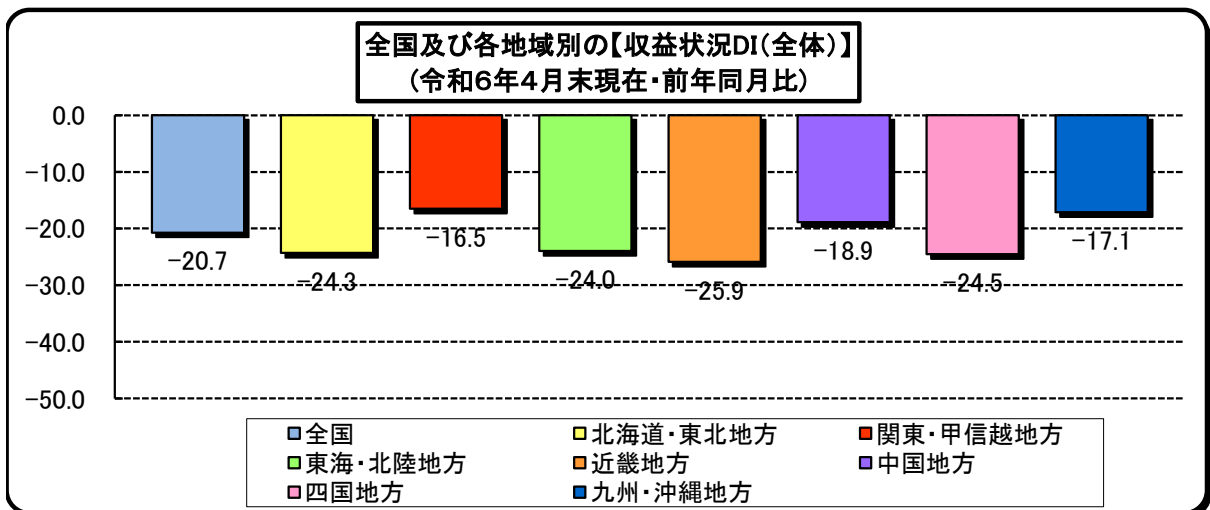
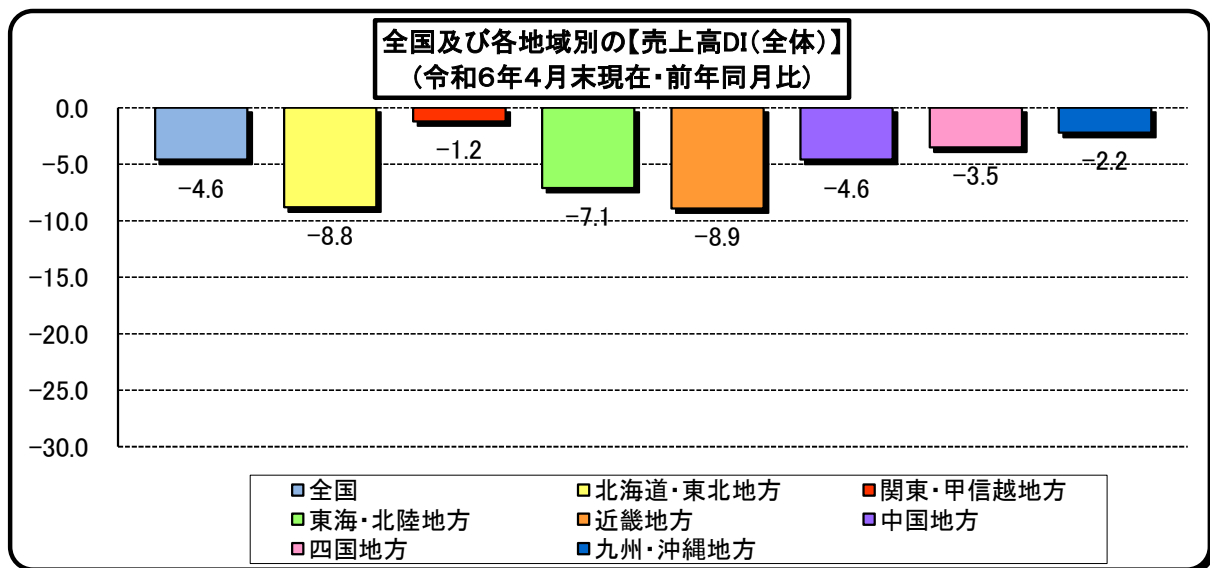
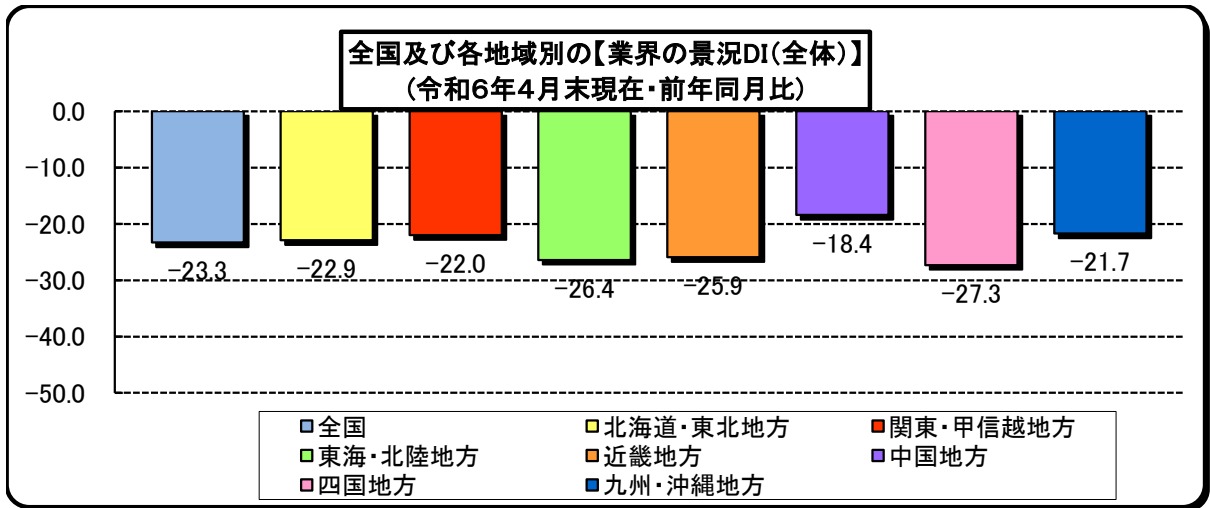
静岡県, 愛知県, 岐阜県, 三重県, 富山県, 石川県, 福井県

項目	業界の景況				売上高				収益状況			
	好転	不変	悪化	DI	増加	不変	減少	DI	好転	不変	悪化	DI
全体	6.3	61.0	32.7	-26.4	23.8	45.3	30.9	-7.1	10.4	55.2	34.4	-24.0
製造業	5.2	55.4	39.4	-34.2	19.7	43.0	37.3	-17.6	8.3	50.3	41.5	-33.2
非製造業	7.4	66.3	26.2	-18.8	27.7	47.5	24.8	2.9	12.4	59.9	27.7	-15.3

〔九州・沖縄地方〕

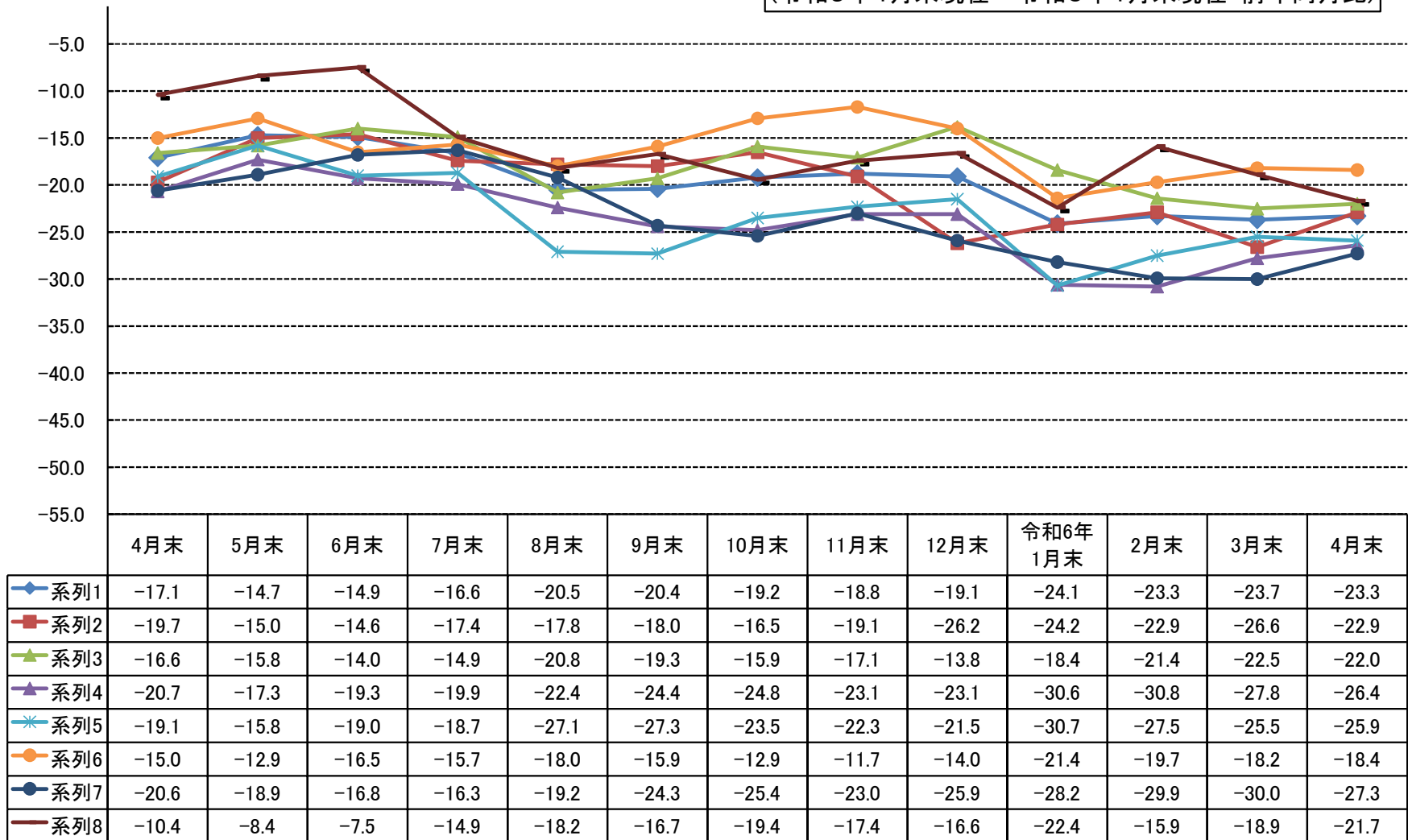
福岡県, 佐賀県, 長崎県, 熊本県, 大分県, 宮崎県, 鹿児島県, 沖縄県

項目	業界の景況				売上高				収益状況			
	好転	不変	悪化	DI	増加	不変	減少	DI	好転	不変	悪化	DI
全体	8.0	62.4	29.7	-21.7	27.2	43.4	29.4	-2.2	11.5	59.9	28.6	-17.1
製造業	4.2	59.9	35.9	-31.7	26.1	34.5	39.4	-13.3	9.2	57.7	33.1	-23.9
非製造業	10.4	64.0	25.7	-15.3	27.9	49.1	23.0	4.9	13.1	61.3	25.7	-12.6



- [北海道・東北地方] 北海道, 青森県, 岩手県, 宮城県, 秋田県, 山形県, 福島県
- [関東・甲信越地方] 茨城県, 栃木県, 群馬県, 埼玉県, 千葉県, 東京都, 神奈川県, 新潟県, 長野県, 山梨県
- [東海・北陸地方] 静岡県, 愛知県, 岐阜県, 三重県, 富山県, 石川県, 福井県
- [近畿地方] 滋賀県, 京都府, 奈良県, 大阪府, 兵庫県, 和歌山県
- [中国地方] 鳥取県, 島根県, 岡山県, 広島県, 山口県
- [四国地方] 徳島県, 香川県, 愛媛県, 高知県
- [九州・沖縄地方] 福岡県, 佐賀県, 長崎県, 熊本県, 大分県, 宮崎県, 鹿児島県, 沖縄県

全国及び各地域別の【業界の景況DI(全体)の推移】  
(令和5年4月末現在～令和6年4月末現在・前年同月比)



- [北海道・東北地方(系列2)] 北海道, 青森県, 岩手県, 宮城県, 秋田県, 山形県, 福島県
- [関東・甲信越地方(系列3)] 茨城県, 栃木県, 群馬県, 埼玉県, 千葉県, 東京都, 神奈川県, 新潟県, 長野県, 山梨県
- [東海・北陸地方(系列4)] 静岡県, 愛知県, 岐阜県, 三重県, 富山県, 石川県, 福井県
- [近畿地方(系列5)] 滋賀県, 京都府, 奈良県, 大阪府, 兵庫県, 和歌山県
- [中国地方(系列6)] 鳥取県, 島根県, 岡山県, 広島県, 山口県
- [四国地方(系列7)] 徳島県, 香川県, 愛媛県, 高知県
- [九州・沖縄地方(系列8)] 福岡県, 佐賀県, 長崎県, 熊本県, 大分県, 宮崎県, 鹿児島県, 沖縄県

※系列1は全国の数値です。